

# 「豪雪地帯における安全安心な地域づくりに関する懇談会」提言ポイント

## 平成18年豪雪

平成17年12月から平成18年2月にかけて、日本海側を中心に記録的な大雪。雪害による死者が全国で151人(戦後第3位)。うち、高齢者が2/3、雪処理中が3/4を占める。

- ・歩道や雪捨て場が確保されない市街地
- ・孤立集落の発生、雪崩の発生
- ・克雪住宅や消融雪施設の有効性を実証

## 実施すべき対策

- ・過疎化、高齢化による雪処理の担い手不足
- ・ボランティアの受け皿不足、技術不足
- ・豪雪に対する地域防災力の低下

## 雪に強いまちづくり、地域づくり

### 1. 雪に強いまちづくり

雪処理が楽になる雪捨て場の確保  
下水再生水等を活用した消融雪施設等による歩行空間の確保、雪処理の効率化

### 2. 雪に強い地域づくり

孤立集落が生じない安全な道路の整備  
雪崩災害から集落や道路を守る雪崩防止施設の整備  
備蓄の推進等を通じた地域防災力の強化

### 3. 雪に強い集落・住宅づくり

雪下ろしが不要となる克雪住宅の普及促進  
福祉施策と連携した冬期居住施設の整備

### 4. 新技術の開発、普及

屋根雪処理の機械化等新技術の開発、普及

## 雪処理の担い手の確保

### 1. 地域コミュニティによる対応

自助の次の段階としての地域コミュニティによる対応

### 2. 関係機関の連携

平時からの要援護世帯の把握  
少雪地域からの支援体制の構築  
消防本部、消防団による広域応援体制の充実  
自衛隊による効果的な災害出動

### 3. 雪処理の多様な担い手の活動環境の整備

地域外からの担い手の受け皿組織の構築  
担い手のスキルアップ支援方策の構築

## 計画的推進等

### 1. 計画策定等

豪雪地帯対策基本計画の改定と市町村計画の策定推進

## 豪雪対策の啓発

### 1. 注意喚起

大雪の前に留意点をマスメディア等を活用し、注意喚起

### 2. 雪を学ぶ

少雪化傾向の中で失われた雪国の暮らしを「学雪」

豪雪地帯に暮らす全ての人々にとって安全安心な地域を形成